

【ニュースリリース】

2017年6月1日

株式会社やる気スイッチグループホールディングス

当社株式の譲渡に関するお知らせ

株式会社やる気スイッチグループホールディングス(以下、「やる気スイッチグループ」または「当社」)は、当社の創業者である松田正男をはじめとする全株主が、株式会社アドバンテッジパートナーズ(以下、「AP」)がサービスを提供するファンド(以下、「AP ファンド」)が出資する特別目的会社に全株式を譲渡しましたのでお知らせ致します。

やる気スイッチグループは、「全世界一人ひとりの“宝石”を見つけること、そしてそれを輝かせることを全力でサポートし、人々が“やる気スイッチ”を入れ、“自分力”を発揮しながら幸せに生きる社会の創造に貢献する」という理念の下、これまでに、フルオーダーメイドの個別指導塾「スクールIE」をはじめ、知育と小学校受験指導の幼児教室「チャイルド・アイズ」、フォニックス(英語の発音とつづりの規則性をルール化した学習法)で学ぶ英語・英会話スクール「WinBe」、英語が身に付く学童保育「Kids Duo」、真の国際人を育てるバイリンガル幼稚園「Kids Duo International」、科学の力で運動能力を伸ばすキッズスポーツ教室「忍者ナイン」を展開してきました。

AP は、国内外の大手機関投資家(生損保、銀行、年金基金など)によって組成される投資組合に対してサービスを提供する独立系プライベートエクイティ(PE)会社です。AP ファンドは、1997年に日本初のPEファンドの運営開始以来、20年に亘り50件以上の投資を実行しており、これまでに多くの投資先への企業価値向上や事業承継の支援を行っています。

この度、APと現経営陣との協議の結果、役職員とAPファンドが一体となって「第二創業」を押し進めるとともに、将来の株式上場により、永続する企業として更なる発展を目指していくこととなりました。なお、当社の創業者である松田正男は特別目的会社に一部出資を行い、社長も続投します。各事業部や教室運営についても、これまでと変わらない方針であります。顧客である生徒や保護者の皆様、運営を支える教室長・講師・本部の各スタッフ、フランチャイズオーナー様などの取引先に対しても、将来の株式上場により成長を持続するとともに、社会の信頼に応え、さらに安心・信頼していただける会社への進化を役職員とともに目指してまいります。

また、今般の株式譲渡に伴い、株式会社リンクアンドモチベーション(東証1部上場、以下、「リンクアンドモチベーション」)から特別目的会社への一部出資も受け入れました。リンクアンドモチベーションは「モチベーション」を切り口としたコンサルティング会社で、傘下に小・中・高等学校を対象とした外国語指導講師の配置を行う民間最大手企業の株式会社リンク・インタラク、外国人材の採用・育成・生活サポートを提供する株式会社リンクジャパンキャリアを有しております。リンクアンドモチベーショングループが得意とする外国語ネイティブ講師の採用・育成・生活サポート機能の提供を通じ、当社が展開する英語教育関連事業の成長・発展への協力が期待されます。

やる気スイッチグループは、今回の株式譲渡ならびに第二創業を通じ、一人ひとりの“やる気スイッチ”を入れ、これからも多くのお客様に支持されることにより、業界をリードし続ける存在になることを目指してまいります。

以上